令和5年度 公益財団法人長岡市スポーツ協会 事業計画

【基本目標】(スローガン)

スポーツによるまちづくりの推進

トップアスリート・ジュニア選手の 育成強化支援

スポーツ愛好者の拡大

ジュニアスポーツ活動の 環境整備

【施策の方向性】(目指すもの)

- 1 こどもたちに夢と感動を!
- 2 市民誰もがスポーツに参加できるまちづくり
- 3 スポーツによる健康・体力づくりの推進
- 4 ニーズに応じたジュニアスポーツ活動とスポーツマン シップに基づいたスポーツ活動の推進



人づくり & 元気な長岡を創出

【重点事項】

- 1 長岡産トップアスリート及びジュニア選手の育成強化支援※ジュニア層における勝利至上主義に捉われない、選手育成指導・コーチングの普及促進を図る
- 2 誰もが身近にスポーツに親しめる環境づくりと健康・体力づくりの推進
- 3 スポーツ好きで元気あふれるこどもの育成
- 4 中学校部活動の地域移行を契機とした、新たなジュニアスポーツ活動の環境整備の推進
- 5 スポーツ団体のガバナンス・コンプライアンスの確保と「NAGAOKA SPORT Compass(長岡市少年スポーツ活動ガイドライン)」の普及促進

『「勝利至上主義」は、勝つことのみを至上(この上ないもの)として位置づける考え方であり、勝つためには子どもの 発育発達を考慮しない過度な練習を課すことや暴力・暴言等の不適切な指導が容認されるといった様々な弊害を もたらすものです。』 【参考】 我が国のスポーツ・インテグリティの確保のためにースポーツ庁長官メッセージー

I 公益目的事業

()は前年度予算額

1 競技力の向上

18,080千円(18,350千円)

※長岡市委託料 7,747 千円、長岡市補助金 5,116 千円

(1) 長岡産トップアスリートへの活動支援

1,000千円(1,000千円)

世界を舞台に活躍するトップアスリートを目指す長岡産の日本代表選手への強化活動支援を行う。

(2) ジュニア選手の育成強化支援

16,080千円(16,350千円)

全国で活躍するジュニア選手の育成強化支援を行う。

ア 指定種目強化事業(7種目)

※長岡市受託事業(スポーツ振興課)

1水泳 (競泳) 2水泳 (飛込) 3サッカー 4テニス 5陸上 6体操 7野球

イ 選手育成事業(23種目)

※長岡市補助事業(スポーツ振興課)

1バレーボール 2バトン 3柔道 4バスケットボール 5バドミントン

6 スキー (アルペン) 7 空手道 8 卓球 9 スキー (クロスカントリー) 10 アーチェリー

11 ソフトテニス 12 少林寺拳法 13 ゴルフ 14 ラグビー 15 剣道

16 スポーツチャンバラ 17 空道 18 太極拳 19 ソフトボール 20 弓道

21 ハンドボール 22 なぎなた 23 水中ホッケー

(3) 既存施設を活用した選手育成システムの構築

長岡市市民体育館併設の器械体操専用練習場を活用して全国レベルのジュニア選手を多数輩出している"長岡ジュニア体操クラブ"に対し、現役時代に世界で活躍した専門指導者を派遣し、継続的な選手育成システムの構築を進める。

(4) 医科学サポート支援

1,000千円(1,000千円)

ドクター、トレーナー、管理栄養士等で組織する "長岡スポーツアスリートサポート機構"と連携し、市内高校優秀チームの選手、指導者及び保護者等を対象に、医科学・栄養講習のほか、チームサポート及び派遣指導等の支援を行う。

(5) トップアスリートを輩出し続ける選手育成システムの構築

ア 幼少期から高校生期までの一貫指導体制整備の推進

幼少期は「普及・育成」、小・中学校生期は「育成・強化」、高校生期は「強化」といった一 貫指導体制の整備を推進する。

イ 循環型選手・指導者育成システムの構築

スポーツの特性を活かした人づくり・まちづくりによる"元気な長岡"を創出するため、市内大学・企業と連携した選手の育成強化及び指導者の育成、並びにセカンドキャリア支援等を行う "循環型選手・指導者育成システム"の構築に向けた検討を行う。

- ・大学スポーツの推進 ⇒ 部活設置要請、活動支援(市内大学への働きかけ)
- ・企業スポーツの推進 ⇒ 選手・指導者の雇用要請(市内企業への働きかけ)

2 生涯スポーツの推進

17,633千円(19,146千円)

※長岡市委託料 5,966 千円、長岡市補助金 759 千円

(1)各種スポーツ教室・クラブ活動の推進

11,097千円(12,176千円)

市民の健康・体力づくりや運動・スポーツ活動を推進するため、主要体育館(市民、北部、南部体育館)・アオーレ長岡、地域体育館(和島体育館)等を活用して、幼児から高齢者までが気軽に楽しく参加できる教室やクラブ活動を開催する。

また、新規事業として、①スポーツ幼年団育成支援事業(創設支援、小規模幼年団運営支援)② 地域幼児運動遊び教室育成支援事業③地域マスターズ教室育成支援事業を実施する他、日本コオ ーディネーショントレーニング協会と共催でコオーディネーショントレーニングに特化したコ

※長岡市受託事業(スポーツ振興課)

オーディネーション道場を新規で開設する。

<コオーディネーショントレーニング>

脳と身体の協応性を伸ばし、運動感覚を向上させて学ぶ力を引き出す脳神経系トレーニング

(2) コミュニティスポーツの推進・育成

3. 033千円(3.113千円)

エリアアドバイザー1名を配置して、総合型地域スポーツクラブ等のスポーツ推進組織の育 成支援やコミュニティセンター、地区スポーツ協会及び総合型地域スポーツクラブ等と連携し て、幼児から高齢者までが生涯を通してレベルやニーズに応じた多種多様なスポーツ活動に親 しむことができる環境づくりを推進する。 ※長岡市受託事業(スポーツ振興課)

<活動中の総合型地域スポーツクラブ等>

- ・長岡蒼柴スポーツクラブ(長岡高専)・(一社)長岡かわぐちスポーツクラブ(川口)
- · Y-GETS (山古志)
- ・てらスポ!(寺泊)
- ・(一社)キラスポ!みしま(三島) ・ スポワこしじ(越路)

(3)各種大会の開催

1. 120千円(1.389 千円)

○ 市民スポーツ祭(27 種目)

863千円 (962 千円)

○ 長岡まつり共催スポーツ大会(7種目)

185千円 (355千円)

○ 早起き野球大会

- 72千円 (72千円)
- 大規模大会誘致(全国、ブロック大会等の大規模大会)

(4) 専門指導者の派遣等

アースポーツ・レクリエーションリーダーの派遣

60千円(0千円)

地域や職域で行われるスポーツ・レクリエーション行事やPTA活動等に専門指導者を派

※加盟団体及びスポーツ少年団向けに、1回お試し(無料)指導者派遣を実施する(先着 10団体まで)。

イ スポーツイベントの企画・運営

地域、職域、PTA活動からの要請により、スポーツ・レクリエーション行事等の企画・ 運営を行う。

(5)健康・体力づくり運動講座の開催

2. 223千円(2.468千円)

地域での運動習慣の定着を図るため、自宅でも継続してできる運動メニュー等を盛り込んだ プログラムの講座を開催する。 ※長岡市受託事業(健康課)

<9地域で開催>(1地域につき 10回開催)

中之島、越路、三島、山古志、小国、寺泊、栃尾、川口、与板

(6) おとなスポーツチャレンジ

100千円(0千円)

加盟団体の実施する一般・成人向けのスポーツクラブや初心者等の教室の情報を集約し、P Rするもの。

3 少年スポーツの推進

12,419千円(13,156千円)

※長岡市委託金 5,101 千円、長岡市補助金 519 千円

※新潟県スポーツ協会委託金 329 千円、中越地区スポーツ少年団協議会補助金 26 千円

(1)スポーツ少年団の育成

1,450千円(3,299千円)

ア 交流大会の開催

1, 155千円(3,105千円)

〇 市内交流大会

5 3 0 千円 (530 千円)

- ・軟式野球、サッカー・フットサル、ミニバスケットボール、剣道、バレーボール
- ・一般交流会

※少年団同士の交流や他種目体験交流、リーダー育成へ向けた交流会を開催。





〇 中越地区・新潟県交流大会の運営

625千円(2,575千円)

- ・中越地区交流大会 軟式野球、サッカー、柔道
- ・新潟県交流大会 サッカー、ミニバスケットボール

イ リーダーの育成

227千円(126千円)

スポーツ少年団活動に取組みながら団員のまとめ役や指導者の補助的役割を担う等、将来 の指導者育成を視野に入れたリーダーを育成する。

〇 派遣助成

日本スポーツ少年団及び新潟県スポーツ少年団が主催するリーダースクールに派遣し、その参加料を助成する。

〇 長岡版ジュニアリーダースクールの開催

日本スポーツ少年団及び新潟県スポーツ少年団が主催するリーダースクールに沿った形で、長岡オリジナル (スポーツコンパス) を盛り込んだジュニアリーダースクールを開催する。

ウ 指導者の養成等

指導者相互の情報交換及び資質向上等を図るため、各種研修会等を開催する。また、「NAGAOKA SPORT Compass=羅針盤」を積極的に活用し、こどもの発育発達に応じた効果的な指導方法やスポーツマンシップの普及、ガバナンス・コンプライアンスの徹底を図る。

〇 長岡市スポーツ少年団指導者・育成母集団研究協議会(単位団代表者会議)の開催 「子どもたちの新たなスポーツ環境について」の基調講演・事例発表(5月)

エ 長岡市スポーツ少年団事務局の運営

68千円(68千円)

スポーツ少年団及びジュニアスポーツクラブの紹介、募集チラシの配布、スポーツ少年団 登録及び交流会等の業務を行う。

(2)スポーツ幼年団(こどもスポーツクラブ)の育成

5,969千円(5,002千円)

コミュニティセンター等と連携して、小学生を対象にした放課後こどもスポーツクラブ(運動・スポーツ教室)の開設を進め、"ながおか元気ッズプログラム"による運動能力の向上や様々な種目のスポーツ体験を行うスポーツ幼年団を育成する。

(新規開設4小学校区を含め、市内36小学校区で実施)

※コミュニティスポーツ推進受託事業(スポーツ振興課)・長岡地域定住自立圏スポーツ振興受託事業

<ながおか元気ッズプログラム>

コオーディネーショントレーニング (脳と身体の協応性を伸ばし、運動感覚を向上させて学ぶ力を引き出す脳神経系トレーニング) やキッズアスリートチャレンジプログラム (いろいろなスポーツを取り組むための心とからだの基礎づくりプログラム) 等を取り入れた運動





(3) ふれあいスポーツアシスタントの派遣

870千円 (825 千円)

小学校の体育授業等に指導者を派遣し、種目を限定した内容(陸上、器械運動、表現運動、水泳等)や"コオーディネーショントレーニング"を取り入れた多様な動きづくり・運動遊び等を行うことにより、こどもたちの運動・スポーツ能力の向上に努める。

※長岡市受託事業(学校教育課)、長岡地域定住自立圏スポーツ振興受託事業(スポーツ振興課)

(4) ふれあい運動あそびアシスタントの派遣

285千円(255千円)

保育園等での運動遊びに親しめる機会を提供し、幼児期における運動能力や体力の向上と運動習慣の定着化を図り、幼児期のスポーツ環境づくりを推進する。(年中・年長児を対象に、10保育園(3回/園)で実施) ※長岡市受託事業(保育課)

(5) こどもスポーツチャレンジの推進

720千円(720千円)

こどもたちがスポーツに興味や関心を持ってチャレンジできる機会を充実させるため、競技団体と連携して、小・中学生を対象とした各種種目の初心者・未経験者向けの「入門体験プログラム」を開催し、その後のスポーツ少年団やジュニアクラブ、部活動につなげる等、こどもたちのスポーツ環境づくりを進める。

(6) ジュニアスポーツフェスタの開催

950千円(550千円)

スポーツ好きで元気なこどもを育てるため、幼稚園・保育園の年長児から小学生を対象に、様々な種目が体験できる"ジュニアスポーツフェスタ"を開催する。また、総合型スポーツクラブが開催するスポーツフェスタに運営補助を行う。

※長岡地域定住自立圏スポーツ振興受託事業(スポーツ振興課)

(7)スポーツクリニックの開催

1,809千円(2,059千円)

小・中学生のジュニア選手に夢を与え、選手の競技力と指導者の資質向上を図るため、特別

指導者やトップアスリートを招へいし、選手及び指導者を対象としたスポーツクリニックを開催する。 ※長岡地域定住自立圏スポーツ振興受託事業(スポーツ振興課)

(8) 少年期における安心・安全なスポーツ活動の推進

366千円 (396 千円)

ア 長岡市少年スポーツ活動ガイドライン「NAGAOKA SPORT Compass=羅針盤」の普及・浸透

スポーツ少年団等新規加入者に冊子を配布するとともに、本協会主催の各種研修会(指導者、保護者、ジュニアリーダー向け)やスポーツシンポジウム等で活用する。

また、関係者に対するガイドライン活用(「目指す姿」重点項目の設定)の周知及び徹底について加盟団体に要請する。

イ 推進体制の整備

長岡市少年スポーツ活動ガイドライン「NAGAOKA SPORT Compass=羅針盤」の普及・浸透を推進するため"コンパスリーダー"を養成する講習会を開催する。コンパスリーダーは競技団体やスポーツ少年団に対しセミナーを実施し、種目別少年スポーツ指導者会等と連携した推進体制を整備する。

ウ ハラスメント等相談窓口の運営

相談窓口を設置し、事実確認調査や改善指導等を可能な範囲で行う。また、必要に応じて弁護士等への橋渡しを行う。

(9) 米百俵未来塾の開催 ※(公財)長岡市米百俵財団で経費を執行

(公財)長岡米百俵財団が開講する「米百俵未来塾」(小学4年生~中学3年生、40名程度の塾生を募集)の選択講座の一つとして"スポーツから学ぶ"講座を開催する。

- ·期 日(予定) 令和5年12月2日(土曜日)
- ・場 所(予定) ダイエープロビスフェニックスプール
- ・講 師(予定) 中村 真衣 氏
 - ・シドニーオリンピック 銀メダリスト
 - ・長岡スポーツ親善大使、長岡市民スポーツ応援団 団長

4 中学校部活動の地域移行に伴う新たなジュニアスポーツ環境整備

○令和6年度から段階的な休日中学校部活動の地域への移行(地域部活動への転換)と連動した学校、地域及び加盟団体等との協働による新たなジュニアスポーツ活動の環境整備の推進。 ※子どもたちが「いろいろなスポーツを体験したい」、「楽しく続けたい」「もっと上手くなりたい・トップを目指したい」等の志向やレベルに応じてスポーツを選択できる環境づくりの推進。ジュニア選手の育成強化支援事業(※再掲)、こどもスポーツチャレンジ(※再掲)と連動

○地域部活動指導者の「NAGAOKA SPORT Compass」を基にした講習会の受講・習得を必須とした資格認定制度の検討(地域部活動指導者の人材育成・養成⇒人材バンクの発足)

5 指導者及び団体の育成支援

15, 188千円(15,721円)

※長岡市委託料 871 千円、長岡市補助金 11,498 千円

(1)指導者の養成

1,551千円(1,382千円)

各種講習、研修や助成事業を通して多様なニーズ・役割に応じて適切な指導ができるスポー ツ指導者の養成と指導力向上に努める。

ア 研修会・講習会の開催及び派遣への助成

630千円(540千円)

・1回の開催または派遣につき、30,000円以内

イ 研修会・講習会の開催

921千円(842千円)

※長岡地域定住自立圏スポーツ振興受託事業(スポーツ振興課)

・スポーツ基礎講習会

NAGAOKA SPORT Compassを基に運動・スポーツ指導にかかわる全指導者共通の基礎を学ぶ。 (6月開催)

- ・こども運動遊び地域リーダー養成講座 コオーディネーショントレーニング等による親子、幼児、児童向けの指導実践方法を学ぶ。 (7月~8月開催)
- ・スポーツ指導者研修会 指導者の資質の向上と他指導者との情報交換等を行う。(7月、10月、2月開催)
- ・スポーツシンポジウム 基調講演及び事例発表・情報交換等を行う。(1月開催)

(2) 各種指導者組織への支援

80千円(160千円)

各競技団体の縦横断的指導者組織及び専門家組織等への支援を行う。

- ・長岡市健康・体力づくり指導者会(健康・フィットネス運動等の指導者組織)
- ・長岡スポーツアスリートサポート機構(スポーツドクター、トレーナー、栄養士等の有志に よる連携組織)
- ・種目別ジュニアスポーツ指導者会(新たなジュニアスポーツ環境整備の推進と持続可能な体 制づくりのために競技団体、学校部活動、スポーツ少年団、地域ジュニアスポーツ関係者の 連携を促進する)

(3) 加盟団体への育成支援

13,557千円(14,179千円)

本協会加盟団体の事業運営等に対して必要な助成を行う。

· 種目別団体助成

5 1 0 千円 (510 千円)

・地区スポーツ協会運営助成

7, 463千円 (7,865千円)

・小学校・中学校体育連盟運営助成

4,035千円(4,375千円)

・加盟団体パート雇用助成

801千円 (731千円)

・長岡市民スポーツ応援団会費募集事業割戻交付金等 748千円(698千円)

(4) スポーツ団体のガバナンス・コンプライアンスの確保・徹底

スポーツ団体が適切な組織運営を行うための原則・規範としてスポーツ庁が定めたガバナン スコード<一般団体向け>の遵守状況について自己説明及び公表を行う。

6 スポーツによるまちづくり協定関連事業の推進

多世代にわたる健康増進やジュニア選手の育成支援等のさらなる充実を目指し、協定締結団体間 の連携強化とそれぞれが有する人的・物的資源を有効に活用した取組を進める。

※バスケによる市民協働のまちづくり包括連携協定(平成28年9月13日締結)

締結者	(㈱新潟プロバスケットボール、長岡地区 NIIGATA ALBIREX 後援会、 長岡市、(公財)長岡市スポーツ協会
連携事業 ジュニアスポーツフェスタほか	

※スポーツによるまちづくりの推進に関する協定(令和元年10月8日締結)

	締結者	ヨネックス㈱、長岡市、(公財)長岡市スポーツ協会
連携事業 長岡市中学生スポーツ活動推進モデル事業 (バドミントン、ソフト		長岡市中学生スポーツ活動推進モデル事業(バドミントン、ソフトテニス)ほか

7 広報及び啓発

2,618千円(2,548千円)

※長岡市補助金50千円

(1) 会報の発刊、情報提供等

2, 438千円(2,438千円)

刊行物の発刊による広報のほか、SNSの積極的な活用等により情報提供を行う。

- ・SPORTながおか、スポーツながおかダイジェストの発刊
- ・ホームページ、LINE(ライン)による各種情報の発信

(2)スポーツ少年団の紹介

180千円(110千円)

スポーツ少年団の紹介をホームページで行うとともに、入団(入会)の募集チラシを市内小 学校全児童に配布する。

8 スポーツ功労者等の表彰

1,751千円(1,750千円)

本市のスポーツ振興に特に功績顕著な者や団体の業績を称えて表彰を行う。

区分	内 容
スポーツ功労者賞	長年にわたり、本市のスポーツ振興に尽力した者
優秀指導者特別賞	指導者として競技者を特別賞に該当する成績に導いた者
優秀指導者賞	指導者として優秀競技者の発掘・育成に貢献した者
特 別 賞	オリンピック・パラリンピック、世界選手権大会等に出場、 または国体・全国大会で優勝した者
最優秀選手賞	国体・全国大会で優秀な成績をおさめた者、または日本代表選抜等に選出された者
優秀選手賞	国体・全国大会に出場、または予選会で優秀な成績をおさめた者
将品。	全国大会、ブロック大会、県大会で優秀な成績をおさめた小学生
奨 励 賞	生涯スポーツ等の推進を目的とした全国大会等で優秀な成績をおさめた 者

Ⅱ 収益事業

() は前年度予算額

1 自動販売機の設置

1,577千円(1,959千円)

市民体育館・南部体育館・北部体育館・みしま体育館・希望が丘テニス場・希望が丘プール・ニュータウン運動公園に自動販売機を設置し、その売上げの一部を収益とする。

	区 分	予 算 額
収	入(自動販売機設置手数料収入)	2,600千円
支	出(行政財産の目的外使用料)	183千円
	(光熱水費)	840千円
差	引(純 利 益)	1,577千円

2 Tシャツ・ポロシャツの販売

650千円(700千円)

当協会オリジナルのTシャツ・ポロシャツを販売し、その売上の一部を収益とする。

	区 分	予 算 額
収	入(販売収入)	1,650千円
支	出(Tシャツ・ポロシャツ作成代)	1,000千円
差	引(純 利 益)	650千円